

菊鹿小学校校歌について

平成27年9月

上田 三貴子

1 児童の皆さんへ

- 世界に一つしかない菊鹿小学校の校歌です。堂々と歌えるようになってください。
- 菊鹿小学校の校歌の歌詞の意味をわかってから歌ってください。
- みんなの声を合わせて明るく元気に歌いましょう。
- 菊鹿小学校の校歌を歌うことによって、みんな元気になってください。

2 菊鹿小学校校歌の歌詞について

1 番の歌詞

てん む すがた やほう が たけ やはずだけ わたし ちからづよ どうどう い
天に向かってどっしりとした姿の八方ヶ岳(矢筈岳)は、私たちに力強く堂々と生きるこ
を教えてください。そして内田川の清き流れは、私たちの心も清らかにしてくれます。
うつく しぜん あたた ちいさ ひどびと みまも わたし ところ ゆた そだ うつく
美しい自然と温かい地域の人々に見守られて私たちは心も豊かに育っていきます。(美しい
しぜん ちいさ ひどびと あたた きも うつく あらわ
自然と地域の人々の温かい気持ちを「美しきふるさと」と表しています)
みどり おか わたし たいせつ ぼこう きくかしょうがっこう
緑の丘にあるまなびやは、私たちの大切な母校である菊鹿小学校です。

ぼこう ひと まな がっこう いみ
母校は、その人が学んだ学校という意味です。

2 番の歌詞

くに まも きず きくちじょう ききもり よ ひと ちから きくかしょう
国を守るために築かれた鞠智城で防守たちは、世のため人のために力をつくしました。菊鹿小
わたし よ ひと ところ みが からだ きた
の私たちも世のため人のためになれるように、心を磨いて体を鍛えながら「なかよく かしこく
たくましく」がんばります。菊鹿小学校は、私たちにとって心を磨き、勉強に励み、体を鍛
えるところです。
おか きくかしょうがっこう
あんずの丘にあるまなびやは、私たちのじまんの菊鹿小学校です。

※ じまんの菊鹿小学校とは

- ・みんながやさしくなかよし
- ・みんながよく勉強する
- ・みんなが心とからだをきたえてたくましい
という意味です。

3 番の歌詞

あか へいわ みらい きず くる ま ゆうき
明るく平和な未来を築くために、きついことや苦しいことに負けずにがんばろうと、勇気がどんど
んわき起こってきます。私たちは、夢や希望がかなうように一生懸命に学びます。私たちは、菊鹿
しょうがっこう まな たの
小学校で学ぶことがとても楽しいです。
かがや おか わたし きぼう きくかしょうがっこう
輝く丘のまなびやは、私たちの希望があふれる菊鹿小学校です。

※ 学舎(まなびや)は、学校という意味です。